

大野・旭幼稚園は廃止

県内私立で83年以来

県審議会答申

県私立学校審議会が6日、県庁であり、大野市の私立旭幼稚園の廃止を承認、西川一誠知事に答申した。県によると、認定こども園への移行や園の統合以外での県内私立幼稚園の廃止は1983年以来。

旭幼稚園を運営する学校法人頌恵学園(同市)は解散する。県大学・私学振興課によると、幼稚園や小学校など学校教育法1条が規定する「学校」を運営する県内の学校法人の解散は、記録が残る1967年以降で初めて。旭幼稚園は1919(大正8)年に開園した。少子化による園児数の減少で2017年に廃止を決め、昨年3月に

園児全員が卒園や転園し、本年度は休園していた。福井市の福井エンゼル幼稚園の廃止と幼保連携型認定こども園移行も承認した。県内の私立幼稚園は新年度14園になる。

青池調理師専門学校(小浜市)の一般課程、福井製菓専門学校(福井市)の高等課程、伊藤ドレスメーカー女学院(福井市)、鯖江白菊洋裁女学院(鯖江市)、鯖江自動車学校(同)の廃止もそれぞれ承認した。

(小林真也)